

受付日：平成18年8月21日
受付番号：HP06-KT043

接合部金物試験証明書

試験結果は、本報告のとおりであることを証明する。
平成18年10月19日

東京都港区浜松町2-1
世界貿易センタービルディング26階
ハウスプラス住宅保証株式会社



| | |
|-----------------|--|
| 試験体名称 | 2倍筋かい<リペロ>(床合板あり 外使い) |
| 試験依頼者及び住所 | 名称:株式会社タナカ 住所:〒300-4111 茨城県土浦市大畑702-1 |
| 試験の目的及び内容 | 1. 目的 「平成12年告示第1460号第1号のイ〜ホ」に相当する耐力を確認するために実施する。 2. 試験内容 筋かい端部の仕口面内せん断試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は「木造軸組工法住宅の許容応力度設計 ((財)日本住宅・木材技術センター 平成17年3月3版発行)」による。 3. 試験体 (試験体の詳細については別紙に示す) 1) 金物 2倍筋かい<リペロ> 材質:SGHC Z27(JIS G 3302) 寸法:97.3×120×30mm t=2.3mm 筋かい側木ねじ:TB-45 7本 材質:SWCH 18A(JIS G 3507-2) 寸法:φ5×43mm 表面処理:Ep-Fe/Zn 5/CM2 C (JIS H 8610及びJIS H 8625) 柱側木ねじ:TB-66D 6本 材質:SWCH 22K(JIS G 3507-2) 寸法:φ5.5×65mm 表面処理:ダクロタイズド処理 2) 材料 梁:105×180×1500mm べいまつ 柱:105×105×2587.5mm すぎ 間柱:30×105×2587.5mm すぎ 土台:105×105×1500mm すぎ 筋かい:45×90mm Hem-Fir(N) 構造用合板:30mm JAS特類2級 |
| 試験結果 | 基準せん断耐力 3.02kN/m (詳細については2/26ページ以降に示す) |
| 試験実施日 | 平成18年8月22日、23日 |
| 報告書作成者及び試験実施担当者 | ハウスプラス住宅保証株式会社 評定部 山本 広 電源開発株式会社 技術開発センター 茅ヶ崎研究所 研究員 中山 一孝 試験員 尾上 裕介、菅原 佳喜、森 大彦 |

この接合部金物試験証明書を転載するときは、必ず全文を記載してください。